

キラキラ光る 元気なまち

伊奈町のキャッチフレーズである
「ずっと住みたい 緑にあふれた
キラキラ光る元気なまち」

を彩ってくださる主役は「町民の皆様」です。その町民の皆様が活躍されている模様を紹介する特集コーナーを設けました。「議会や町へのつづやき」というコーナーも設けましたので、お楽しみにしてください。

集【今回は、伝統芸能を引き継ぐ…
(つどい)のメンバーをご紹介します】



《太鼓以外の楽器演奏は》

高校2年生の原口君は、小学6年生から5年間、津軽三味線を続けています。老人ホームの慰問、ショッピングモールなどでのチャリティーライブで腕前を披露しています。今後、靖国神社の御霊祭りに出演予定です。

原口君の姉の若菜さん（大学1年）も定期演奏会を華やかにするため、今年から琴を習い始めました。ほかに、若菜さんと荒川みゆうさん（大学1年）は篠笛を巧みに操り、一気に会場を盛り上げます。荒川君（高校1年）は中学1年生から始めたギターで、「back number」や「あいみょん」等、今どきのJ-POPを弾き語ります。徐々に現代楽器とのコラボが実現しています。

《メンバーの夢は》

三味線を極めたい。プロの和太鼓チームに入団したい。

《大変なことは》

新しい曲は口頭で伝授されるので、自分たちで解釈しながら形にしていくこと。
学生生活や部活と太鼓の両立。

《つどいを継続して 力となったことは》

つどいのメンバーから一人、プロの和太鼓チームに入団しました。ブログやライブで彼の活躍を見るたびに、他のメンバー一人一人が励まされ、勇気や希望となっています。また、舞台経験を重ねることにより、度胸や豊かな表現力が身につきました。
太鼓を通して、家族の和や人の和ができ苦労を共有し、絆が保たれています。

《ネーミング由来は》

家族と家族が1つに“集”まるという意味で旧字体で表現しています。

《活動内容は》

月2回、県民活動センター内にて練習を重ね、練習の成果を発揮する場として、高齢者施設慰問、町内会の夏祭り、さいたま芸術劇場でのチャリティーライブなどに参加しています。



《議会や町へのつづやき》

伊奈町が不便だなと思うところ：ニューシャトルの終電が早い。運賃の値下げをしてほしい。

伊奈町の今後に期待すること：有権者となったが投票経験がない。なぜなら時間が合わないから。WEB投票の実現をしてほしい。

投票先を決定した時期は：選挙期間に入る前。

候補者の選出で考慮した点は：候補者の人柄。

重視した政策は：子育てや教育に関すること。

理想の政治家とは：きれいごとばかり言うのではなく、その人の、人間味を見たい。